

お茶の間

東郷地域の持続可能性を 高める7つの方針





方針

1

人材育成

地域を想う人を育てよう



いま

- 少子高齢化と人口減少の進行によって、地域の担い手不足等から住民一人ひとりの負担感が大きくなるとともに、価値観の多様化による住民同士のつながりの希薄化などの課題が生じています。
- 東郷地域に住む子どもたちが、東郷地域にどのような仕事があるのか、知る機会が多くありません。

みらい

- 地域のことを自分の事として捉え、積極的に活動する住民が増え、周りの住民と協力しながら地域全体でまちづくりを進めています。
- 大人たちが地域のために活躍する姿やいきいきと働く姿を子どもたちが見ることで、地域に対する誇りや愛着が育まれ、地域を担う人材が育っています。

地域づくりのプレーヤーをみんなで育みます



住民や地域団体が取り組むこと

- 「地域のリーダー役」だけではなく、住民全体で地域づくりが進められるよう、様々な地域活動に積極的に参加します。
- 多様な世代が意見交換できる機会を充実させ、一人ひとりの意見が地域づくりに生かせる仕組みづくりに取り組みます。
- 世代間交流活動を通して、地域の人材が持つ知識や技術を次世代に伝え、これからの中郷地域を担う人材の育成につなげます。

市が取り組むこと

今後の地域づくりを担う人材の育成を目的とした講座（講演会、先進地視察など）を行います。

地域と学校との連携を強化し、子どもの頃から地域活動に参加するなど、地域づくりについて学ぶ機会の創出に努めます。

児童生徒と地域の大人が語り合う場を設けます。

想定される実施主体

自治会（区） 学校
まちづくり協議会 など

想定される実施時期

短期 中期 長期

担当課

東郷地域振興課
地域コミュニティ課
学校教育課
生涯学習課

※「想定される実施主体」は、現在の想定で記載しています。今後、個人や団体、法人等の多様な主体の可能性について、さらなる検討をしていく予定です。

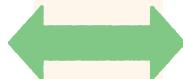


東郷地域のしごと体験の機会を充実します



住民や地域団体が取り組むこと

- 地域と関係機関が連携し、市内の子どもたちが東郷地域の農業や林業、地域の企業について学び体験する機会をつくります。
- 農業や林業、福祉などについて学ぶ人たちとの交流会など、様々な専門職の人々に東郷地域を知ってもらう機会をつくります。



市が取り組むこと

林業・有害鳥獣捕獲員の担い手を確保・育成するため、ハンターハイクツアーやジビエ料理試食会を開催します。

児童生徒のニーズを踏まえながら、地域との連携を深め、東郷地域の産業はもとより幅広い進路意識や職業観等の育成に努めます。

東郷地域での就職の可能性を高めるため、地域外からの職業体験活動を積極的に受け入れます。

想定される実施主体

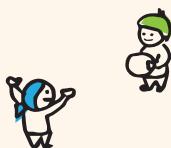
学校 農産物を販売する組織
森林の保全や林業に関わる組織
など

想定される実施時期



担当課

学校教育課
農業畜産課
林業水産課





市では現在こんなことに取り組んでいます

地域コミュニティ課

- 地域づくり活動を担う人材の育成を目的とした講座実施

学校教育課

- 小中連携推進による一貫性のある教育の実践
- 「郷育」の理念に基づいた教育活動の推進
- 地域と共にある開かれた学校づくりの推進

農業畜産課

- 畜舎の新設・増設や機能向上機械整備（導入）などの助成
- 農業後継者や新規就農者、農業研修生への研修活動（またはその支援）
- 新規就農者への経営開始資金の貸付

林業水産課

- 狩猟免許取得に係る経費補助

えんがわ会議 メモ

日向市東郷地域振興計画の策定に向けて行われたワークショップ「東郷えんがわ会議」。全4回を終えてみんなで出し合った「地域を想う人を育てる」につながるアイデアはこれ！

職業体験

保育園や森林組合、スーパーなど、東郷地域の様々な職業を体験する機会をつくる！





方針

集落機能維持

2 安心して暮らせる 地域集落をつくろう



いま

- 人口減少と高齢化の進行によって、地域活動の担い手が減少しており、これまで行ってきた取組の維持や、祭りや風習等の文化の継承が難しくなりつつあります。
- 身近な地域での見守りや支援を必要とする一人暮らしの高齢者が増えています。
- 災害時などにおいて、避難が必要になった場合に手助けが必要な高齢者等が多くいます。

みらい

- 他自治会（区）・団体が連携することで、高齢者・子どもの見守りなどの地域課題解決のための取組や、各地区が大切にしている特色ある祭り・風習が継続しています。
- 住民それぞれができるることを「無理なく」行いながら、日常的に助け合い・支え合いの関係が築かれています。

集落の活動の再編と取組のスリム化を行います



住民や地域団体が取り組むこと

- 自治会（区）や班の役割・活動内容を整理し、近隣地区と連携して地域活動や祭り、行事を行うなど、活動の再編とスリム化を行います。

市が取り組むこと

市から自治会（区）へ依頼をしている業務等の見直し（スリム化）に努めます。

自治会（区）が、様々な団体（NPO* 法人等）や事業所と連携し、その強みを生かした活動ができるようサポートします。

自治会（区）が合併する場合は、新しい自治会（区）への意識醸成を目的とした交流イベントに対し補助を行うなど、新たな仕組みづくりに取り組みます。

想定される実施主体

自治会（区）など

想定される実施時期

短期 中期 長期

担当課

地域コミュニティ課

集落機能を補完し、時代の変化に対応した新たなシステムをつくります



住民や地域団体が取り組むこと

- 集落機能を補完するため、自治会（区）や班のみでは継続が困難な活動を担う新たなシステムをつくります。
- 障がいのある人等が安心して暮らせる、生活する上で困らない環境づくりに取り組みます。

市が取り組むこと

道路の草刈りなどの地域美化をはじめとする地区活動への助成やボランティア制度（仮称：地域お助け隊）の導入など、新たなシステムづくりに取り組みます。

想定される実施主体

まちづくり協議会
社会福祉活動を進める組織 など

想定される実施時期

短期 中期 長期

担当課

地域コミュニティ課
建設課

*用語解説

NPO

Non Profit Organization の略で、「民間非営利活動組織」と訳される。

いざというときに支え合える地域をつくります



住民や地域団体が取り組むこと

- 災害時の避難場所、避難方法について、日頃から地域で話し合いを行います。
- 日頃から声を掛け合い、互いにちょっとした世話を焼くなど、孤立を生まない地域をつくります。



想定される実施主体

自治会（区） まちづくり協議会
社会福祉活動を進める組織 など

想定される実施時期



担当課

防災推進課
地域コミュニティ課
高齢者あんしん課
福祉課 こども課





市では現在こんなことに取り組んでいます

地域コミュニティ課

- 地域と行政のつなぎ役として地域担当職員を配置
- 自治会（区）への活動費の補助
- 自治公民館整備に関する助成

建設課

- 市道などの維持管理や整備

防災推進課

- 自主防災会への支援
- 地区防災計画の作成支援
- 避難経路や避難施設の整備補助

高齢者あんしん課

- 地域住民と連携した介護予防活動の拡充
- 高齢者クラブの活動の推進
- 訪問型（移動支援）のサービス創設
- 地域包括ケアシステムの構築
- 見守り配食サービスの実施
- 緊急通報装置の給付や貸与
- 各団体の連携による高齢者の見守り活動推進

えんがわ会議 メモ

日向市東郷地域振興計画の策定に向けて行われたワークショップ「東郷えんがわ会議」。全4回を終えてみんなで出し合った「安心して暮らせる地域集落づくり」につながるアイデアはこれ！

集落機能を
維持するための
組織づくり
一つの地区だけでなく周り
の各区とも協力できる体制
をつくり、活力ある地域に！





方針

農林業・商業振興

3

活力ある地域産業を つくろう



いま

- 農林業の担い手が少なくなり、荒廃農地が増えています。
- イノシシやシカ、サルなどによる農林産物への被害が深刻化・広域化しています。
- 「地域内に仕事場が少ない」「どんな仕事があるか分からぬ」といった声が聞かれます。後継者がおらず、廃業や空き店舗も増えています。

みらい

- 田畠や山における新たな取組が行われ、美しい景観が継承されています。
- 鳥獣被害防止の取組が活発に行われ、農産物の生産量が維持されています。
- 自らが生産した農産物を販売する機会が拡大し、やりがいを感じています。
- 働く場が確保され、地域住民がいきいきと働き、様々な分野でノウハウを持ったプロが東郷地域内を拠点として活動、住民と交流して新たな産業が生まれています。

東郷地域の農林業を守り育てる取組を行います



住民や地域団体が取り組むこと

- 地域住民が一体となって、農地や水路等の保全管理などの活動に取り組みます。
- 荒廃農地を「市民がつくる農園」としての活用方法を検討します。
- 研修会への参加等によって鳥獣被害防止に対する意識を高めます。
- 侵入防止柵の適正な維持管理を行い、農作物の被害防止に努めます。
- 高校生や大学生などを対象にした植林体験会を開催するなど、地域団体と協力しながら里山を守る活動に取り組みます。
- 農産物やジビエを活用した商品開発に取り組みます。
- カモミールをはじめとする薬草栽培等、無農薬栽培の取組を広めます。

市が取り組むこと

農地中間管理事業などの各種事業を活用し農地集積を推進します。

農地パトロールによる荒廃農地の情報収集により、再生可能な農地の有効活用を促進します。

荒廃農地を活用する取組について支援します。

住民や地域団体等との連携を強化し、有害鳥獣に関する研修会の開催や被害防止の普及啓発を行います。

侵入防止柵の設置や捕獲促進を支援します。

農産物やジビエを活用した商品開発等の取組を支援します。

想定される実施主体

- まちづくり協議会
- 森林の保全や林業に関わる組織
- 農産物を販売する組織 など

想定される実施時期



担当課

- 農業畜産課
- 林業水産課



東郷地域の産業を盛り上げる取組を行います



- 東郷地域で開催されるイベントの情報を周囲の人々に広め、積極的に参加・協力します。
- 地域と関係団体が協力して各種イベントを開催します。
- 地域外から協力を得るという視点をもち、ボランティアの積極的な活用を図ります。

市が取り組むこと

東郷地域で行われる各種イベント等を支援します。

東郷町商工会と連携し、道の駅とうごう詩季彩などで行われる消費喚起事業等を支援します。

想定される実施主体

自治会（区）
まちづくり協議会 など

想定される実施時期

短期 中期 長期

担当課

東郷地域振興課
農業畜産課 林業水産課
観光交流課 商工港湾課



- 事業継承や起業、創業の拠点をつくり、東郷地域で暮らし、働きたい人を応援します。
- 地域に根差した事業継承や起業、創業のため、各団体と協力し働きかけます。
- 消費者ニーズに対応した「なりわい」となるよう、事業に必要な知識等を習得する研修会の開催などを支援します。

市が取り組むこと

新たな働く場の創出を推進します。

空き家等を活用した、コワーキングスペース*等の整備を支援します。

東郷町商工会と連携し、事業継承や起業、創業希望者の支援を行います。

想定される実施主体

地域や地元企業の発展のために活動する組織 など

想定される実施時期

短期 中期 長期

担当課

商工港湾課

*用語解説

コワーキングスペース

異なる職業や仕事を持つ人たちが集まり、作業場を共有する空間。



市では現在こんなことに取り組んでいます

農業畜産課

- 農地の状況把握や中心経営体の位置づけ
- 農業担い手への農地の集積
- 水路・農道の維持管理等の共同活動に取り組む集落に対し交付金を交付
- 減農薬・減化学肥料及び堆肥施用に取り組む団体に対し交付金を交付
- 東郷町農産加工施設の維持管理
- 鳥獣被害状況の把握、被害防止に関する研修会等の実施
- 荒廃農地の解消

林業水産課

- 山林等の再編（造成）整備
- 有害鳥獣（シカ・イノシシ・サル）などの狩猟・捕獲のための財政的支援

観光交流課

- 「道の駅とうごう」や「牧水公園」などの観光拠点の維持管理及び関係人口の創出

えんがわ会議 メモ

日向市東郷地域振興計画の策定に向けて行われたワークショップ「東郷えんがわ会議」。全4回を終えてみんなで出し合った「活力ある地域づくり」につながるアイデアはこれ！

産業文化祭の復活！

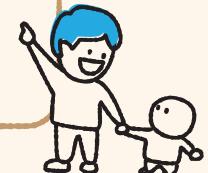
産業物産展や芸術作品展、屋台なんかも出してにぎやかにしたい！

牧水公園を活用した観光農園

カモミールの収穫や椎茸の駒うち、鮎とり、エビとり…
1年通じて楽しめる場所にしたい！

プロを育てる！

農業や林業、介護や情報発信まで、まちに関するプロを育っていく！





方針

観光交流・情報発信

4

東郷の魅力を伝えよう



いま

- 豊かな自然や歴史、文化など、東郷地域では「当たり前」となっているものを地域資源として生かす視点が必要となっています。
- 魅力ある地域資源の情報をうまく発信できていません。
- 持続的な観光誘客のためには、「稼ぐ観光」の視点を持ち、道の駅とうごうや牧水公園、西城公園などの地域資源の魅力を高め、地域経済の活性化につなげていくことが必要です。

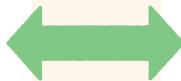
みらい

- 豊かな自然によって、住民や来訪者が誇れる、山・川・自然が維持されています。
- 東郷地域の魅力がたくさんの人に伝わり、「行ってみたいくなる場所」「住みたくなる場所」になっています。
- 道の駅とうごうや牧水公園、西城公園では、マルシェや体験教室、イベントなどが開催され、東郷地域の外から多くの人が訪れ、交流が生まれています。
- 東郷地域に興味をもった人が地域を訪れることで交流が生まれ、地域経済が活性化し、人口が減少していく中でも、活力ある地域となっています。



住民や地域団体が取り組むこと

- 日向・奥日向の物産・体験交流の拠点として、道の駅とうごうを地域の資源とつなぐことで、人が行き交い活気ある地域を創ります。
- 東郷地域がみらいに残したい自然や環境、歴史文化を基に、来訪者が手に取りたくなる地域マップや、都会にはない体験コンテンツなどをつくります。



市が取り組むこと

- 東郷地域の豊かな自然や歴史文化を活用した体験型観光コンテンツづくりを行います。
- 東郷地域の歴史や文化を生かした観光交流の取組を拡大します。
- 東郷地域ならではの農林水産物を使った特色ある食の魅力づくりを行います。
- 東郷地域の歴史や文化に関わる資料の保存や活用を行います。

想定される実施主体

農産物を生産・加工・販売する組織
地域文化を伝えるための組織 など

想定される実施時期



担当課

観光交流課
ふるさと物産振興課
教育総務課



住民や地域団体が取り組むこと

- 観光誘客が地域経済の活性化にもつながるよう、おもてなし上手で稼ぎ上手な観光地域づくりに取り組みます。



市が取り組むこと

- 東郷地域でしか体験できないコンテンツの造成や、付加価値を高めた観光商品の造成等に取り組みます。

想定される実施主体

農産物を生産・加工・販売する組織
地域や地元企業の発展のために活動する組織 など

想定される実施時期



担当課

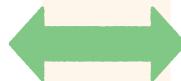
観光交流課
ふるさと物産振興課





住民や地域団体が取り組むこと

- 牧水そばや山太郎蟹などをはじめ、地域で伝わる食文化を掘り起こし、新たな特産品を開発します。
- 若山牧水と短歌文化、山陰百姓一揆などを活かしたアクティビティ等を通じて、東郷地域の歴史文化の魅力を感じてもらえる取組を行います。
- 豊かな自然を活かしたアクティビティや農業体験等を通じて、自然と共にある東郷地域の魅力を感じてもらえる取組を行います。



市が取り組むこと

山・川などの地域資源を活かした東郷のブランド化を図ります。

埋もれている観光資源を発掘し、磨き上げを行います。

新たなまちの特産品を開発するため、企画立案や営業を展開します。

ワーケーション* やキャンプなどの新たな需要の高まりに対応すべく、牧水公園の施設改修を実施します。

想定される実施主体

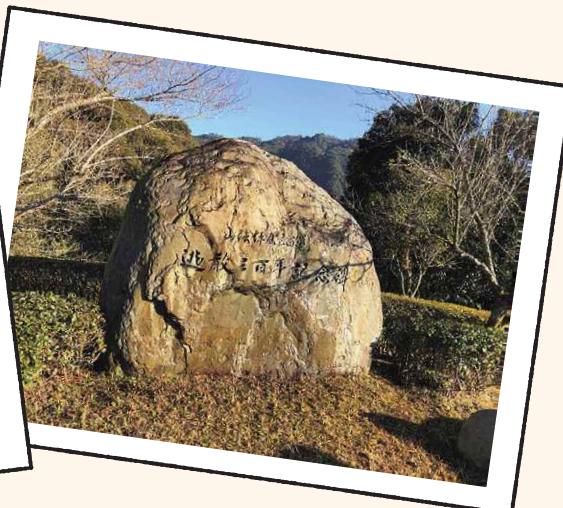
- 農産物を生産・加工・販売する組織
地域文化を伝えるための組織
河川などの自然環境を守る組織 など

想定される実施時期



担当課

- 総合政策課
観光交流課
ふるさと物産振興課



*用語解説

ワーケーション

「ワーク」と「バケーション」を組み合わせた造語。普段の職場とは異なる場所で働きながら休暇取得等をすること。

さあやろう！

東郷地域の魅力を発信します



住民や地域団体が取り組むこと

- SNS*などの多様な媒体を積極的に活用し、継続的な情報発信に取り組み、東郷のファンの拡大を図ります。

市が取り組むこと

メディアへの積極的な売り込みなど、様々な媒体を通した東郷地域の魅力を地域外へ発信する取組を行います。

カモミールなど、東郷地域の薬草の魅力を発信する取組を行います。

想定される実施主体

地域に愛着を感じている住民
地域をPRする組織など

想定される実施時期



担当課

観光交流課
ふるさと物産振興課

*用語解説

SNS

Social Networking Service の略。個人のコミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援するインターネットを利用したサービスをいう。



市では現在こんなことに取り組んでいます

観光交流課

- 短歌を活用したプロモーション事業
- 牧水公園等の観光施設を活用した誘客事業

えんがわ会議メモ

日向市東郷地域振興計画の策定に向けて行われたワークショップ「東郷えんがわ会議」。全4回を終えてみんなで出し合った「東郷の魅力を伝える」アイデアはこれ！

“とうごう”を発信！
～SNS発信大作戦～

東郷が大好きな人たち
とSNSでまちへの想い
を発信していきたい！

魅力ある地域づくり
プロジェクト

荒廃農地を活用して農作物づくり、
空き家を活用して販売ブースに。農
作業で体も動かせて健康にもいい！

